

1点出力ユニット AD-2 tkSK-022

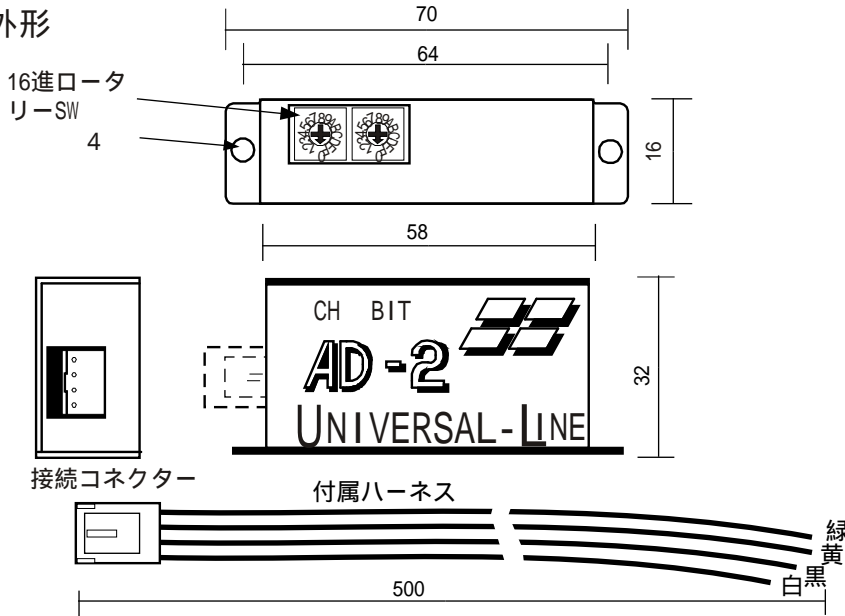
電源不要型

Ver-3.8

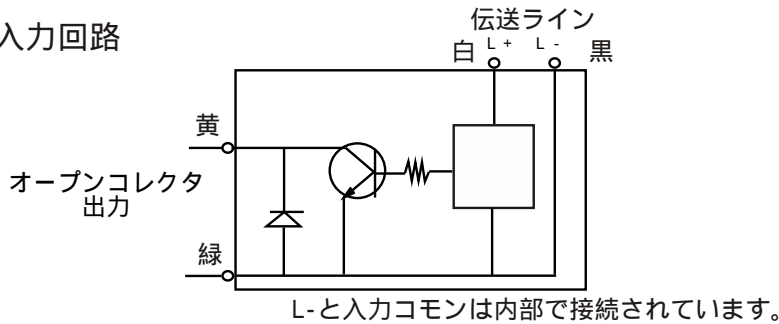
特徴

- ・ 伝送ライン上にこのユニットを複数接続することにより個別の出力として使えます。
- ・ 2個のロータリーSWにより256点の個別認識が可能です。
- ・ 2本の線で電源と伝送を兼用しています。

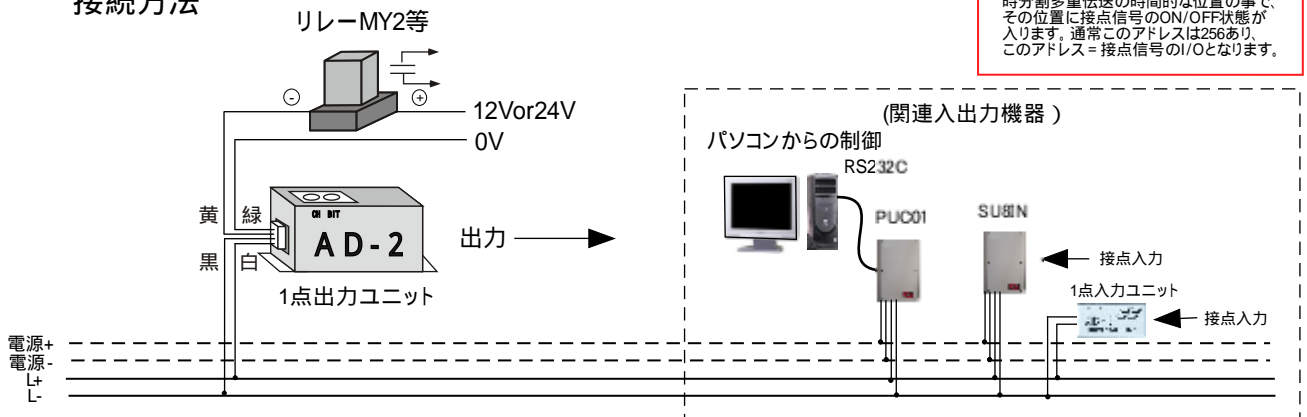
外形



内部入力回路



接続方法



アドレス設定

アドレス	CH	BIT
001	0	0
002	0	1
003	0	2
⋮	⋮	⋮
011	0	A
⋮	⋮	⋮
017	1	0
⋮	⋮	⋮
128	7	F
⋮	⋮	⋮
177	B	0
⋮	⋮	⋮
256	F	F

スペースの都合で省略していますが004, 005...と使用できます。その割合でBITを増やして下さい。

設定例

アドレスを2番にする場合
CH=0, ロ-リスイッチBIT=1
アドレスを12番にする場合
CH=0, ロ-リスイッチBIT=B
アドレスを251番にする場合
CH=F, ロ-リスイッチBIT=A

アドレス
時分割多重伝送の時間的な位置の事で、その位置に接点信号のON/OFF状態が入ります。通常このアドレスは256あり、このアドレス=接点信号のI/Oとなります。

仕様

消費電流	1.5mA以下
制御出力電圧	MAX 30V
制御出力電流	MAX 0.1A
取り付けピッチ	64mm (4)
アドレス設定	1 (00HEX) ~ 256 (FFHEX) ロ-リSW
質量	約75 g